別記第１号様式（第３条関係）

公衆浴場営業許可申請書

年　　月　　日

　　　北海道室蘭保健所長　様

申請者

　　年　　月　　日生

(法人にあっては、主たる事務所の所在地並びに名称及び代表者の氏名)住所氏名法人にあっては、その名称、事務所の所在地、代表者の氏名を記入すること。

　　公衆浴場法第２条第１項の規定により、許可を受けたいので申請します。

　１　公衆浴場の名称及び所在地

　２　公衆浴場の種類

普通浴場、福利厚生浴場及びその他の浴場の別を記載し、（　　）の中に、温湯、潮湯、

温泉、蒸気等のうち使用するものを記載すること。

なお、温泉又は医薬品等を原料とした薬湯を使用する場合は、その成分、用法、用量

及び効能を記載した書面を添付すること。

　普通浴場、福利厚生浴場及びその他の浴場の別を記載し、（　　）の中に、温湯、潮湯、温泉、蒸気等のうち使用するものを記載すること。なお、温泉又は医薬品等を原料とした薬湯を使用する場合は、その成分、用法、用量及び効能を記載した書面を添付すること。

　３　営業施設の構造設備（次の事項を記載した図書を添付すること。）

　　(１)　設計概要書（各室の構造及び規模、設備の構造並びに使用する材料の種別を記載すること）。

　　(２)　設置しようとする公衆浴場を中心とした半径600メートル以内の見取図（縮尺は1/1000から1/2000までとし、最も近い既設の普通浴場との距離について記載すること）。

　　(３)　配置図（縮尺、方位、敷地の境界線、敷地内の建築物の位置及び敷地に接する道路を記載すること。）

　　(４)　平面図（縮尺、方位、間取り、各室の用途、出入口、窓及び客室内の設備の位置を記載すること）。

　　(５)　浴室、蒸し室及び浴槽の縦断面図

　　(６)　給水、給湯及び蒸気等の配管図

　４　汚水の処理方法

　５　使用水の種類（用途別に記載すること）。

　６　設置しようとする公衆浴場が条例第２条の３第２号から第５号までのいずれかに該当するときは、その旨

　７　条例第３条第１項ただし書の規定の適用を受けようとするときは、その理由及び条例第８条第９号に規定する措置等の方法

　８　公衆浴場法施行細則第２条第２項前段の規定の適用を受けようとするときは、その理由

　９　その他の浴場にあっては、その入浴料金の額

　10　工事着手予定年月日

　11　工事落成予定年月日

　　　注　法人にあっては、定款又は寄附行為の写しを添付すること。